



井上卓さん (牛深町・29歳)

実家で営んでいる海産物の製造・販売業を手伝おうと、3年前に地元に戻ってきました。現在は、自家製の“からすみ”づくりなど、早く父親のように1人前になるために毎日がんばっています。仕事が少し落ち着いたら、趣味の野球やスノーボードを楽しみたいと思っています。



高戸政季さん (有明町楠甫・87歳)

◆毎日の楽しみは？  
若いころから体を動かすのが好きで、いまでもゲートボールや四半的弓道などを行っています。また、近所の道路沿いの花壇を整備し、花や木の手入れをするのも楽しみのひとつです。

◆健康の秘けつは？  
今までの人生で思うことは、「人間は何歳になっても、誰かに期待されたり責任を持って働ける場があれば、イキイキとしてくるものだ」ということです。健康の秘けつは、これに尽きると思います。



しんわ楊貴妃まつりのバザーで、わたがしを販売するようす

日本一の生徒会を旨ざして

新和中学校 (新和町) 3年 藤嶋 鈴

新和中学校は、全校生徒77人と人数は少ないですが、「結束」を合い言葉にして生徒会活動を活発に行っています。特に、ボランティア活動については、先輩から受け継いだ大事な伝統としてがんばっています。

執行部を中心に毎月1つの活動を考え、募金や地域清掃活動、町の行事や福祉活動のお手伝いをしています。お年寄りや小さな子どもたちに喜んでもらえる活動をすることで、自分たちも楽しみながらボランティア活動を充実させることができます。

これからも、みんなで「結束」して日本一の生徒会を旨ざしていきたいです。

まずは1勝

久玉小学校 (久玉町) 6年 原井 総汰

久玉小学校サッカー部は、部員数19人で活動しています。みんな、とてもおもしろくて元気です。練習が終わってから、話が楽しくて、すぐには帰りたくないくらいです。ランニングやパス、ミニゲームなどいろいろな練習をしています。たまに、1kmを5分以内で走るという練習があり、とてもきついです。でも、4年生が上級生を追い越そうとがんばっているの、ぼくたちも負けなように走っています。

これまでの練習試合や大会では、まだ1度も勝っていません。だから、あと2つの大会では、ぜひ1勝できるように、さらに練習をがんばっていきたいです。



ミニゲームをがんばる子どもたち

ぼくのわたしの学校部活自慢

感謝の心をスイートポテトに

和貴保育園 (栖本町)

和貴保育園 (浦嶋和人園長・全園児65人) は、一歩一歩たくましく「生きる力」をはぐくむ保育園を旨ざしています。

昨年10月、栖本地区振興会がすすめている生き生き健康農園で、老人会の皆さんの協力を得ても掘りを体験し、掘ったカライモは給食やおやつにしておいしくいただきました。その後、園では感謝の気持ちを伝えようと、年長児みんなでスイートポテトを作り、今回は湯下老人会の皆さんにプレゼントしました。喜んでいただいて、とてもうれしかったです。

このほど、新しい園舎に引っ越しました。広々とした室内空間に、元気な子どもたちの声が響き渡っています。



老人会のおじいちゃん、おばあちゃんに手づくりのスイートポテトを渡す園児たち

このゆびとくまれ



クリスマス会楽しかったよ!

心身の健やかな成長を旨ざして

下浦保育園 (下浦町)

下浦保育園 (唐津淳子園長・全園児55人) では、「元気で明るく素直な子ども」を保育方針に掲げています。昨年12月11日のもちつき会では、春に植えたカライモで、地域のお年寄りの指導を受けてこっぴもち作りをしたほか、保護者と一しょにきねでおもちをつきました。子どもたちは、つきあがったおもちを丸めてきな粉やしょうゆなどにつけ、自分の好きな食べ方でおいしそうにほおばっていました。また、同24日のクリスマス会では、サンタクロスといっしょに歌ったり踊ったりして、プレゼントをもらうときはキラキラとまぶしいばかりの表情を浮かべながら、とても楽しい時間を過ごすことができました。

地域づくりコーナー

人が動く 地域が動く 天草が動く

歴史と自然と住民の魅力でつくりあげる 本町まちづくり

本町地区振興会 (会長 鶴田正人)

鈴木重成公をまつった「鈴木神社」や名刹「東向寺」、眺望絶景の「矢筈岳」。

本町地区振興会では、これらの資源をいかした活動を展開しています。毎年夏には、サマーキャンプ富岡往還を実施。歴史と自然に触れながら、東向寺から天草郡苓北町富岡までの16kmの山道を歩き抜いた子どもたちには、笑顔があふれています。また、11月23日に鈴木神社の例大祭と合わせて行う「本町ふるさとまつり」は、多くの人が出でにぎわっています。そして、近年参加者が増え続けているのが、矢筈岳さわやか登山と本町ぶらりウォーク。本町の再発見をテーマに始めた企画ですが、参加者の多くが町外からおいでになり、遠くは熊本市

内からの参加もあります。イベント後には「よかった。来年もまた来たい」と言う言葉をいただき、振興会としても大きな励みになっています。

今後も、本町を内外に発信し、『訪れた人に本町にある大きな魅力を知ってもらおう、それが地域の活性化につながる』そのような振興会活動を展開していきます。

おいでになり、遠くは熊本市



▲にぎわいを見せる「本町ふるさとまつり」